



小林市子 議員

鹿の捕獲作戦と荒廃農地 解消の施策は

捕獲は専門家によるプロジェクトで対応、里山整備を進める

質問 … 電牧柵で囲んだ中にいる鹿約1200頭の捕獲作戦は。

町長 … プロジェクトを立ち上げ計画を練っている。会長は獣の口であり、精力的に活動してもらっており、電牧柵の見回りに入っている。どの様に対処するかは、明確な計画を近く出せると思う。

質問 … 荒廃した農地や林地の地権者責任をどう考えるか。解消するための施策は。

町長 … 集落と地権者で問題を解決する方法と、荒廃した農地が森林化している所は、間伐して里

山にして行く。景観上問題がないところは、そのままにしてもよいが、荒廃地の景観整備や鳥獣被害対策を講じなければならない場合は、地権者の同意が必要で、町も中に入って調整する。荒廃農地については、集落と地権者の話し合いで解決することが望ましい。

■富士見町の人づくり・まちづくりについて

質問 … 富士見町を「教育の町」にする考えは。

町長 … 子育ては、両親、学校、教育委員会、役場子ども課等、町民全体が、富士見町を「教育の町」にするという意識で、方向性を持つて動かなければ、達成できないと思っている。

質問 … 教育環境の課題と投資は。

町長 … メンタルの方面で、最大限のケアをするよう先生の数をどこよりも増やす等、予算要求されたものは手当している。町と教育委員会、学校との連携がうまくいき、よい成果を出している。

その他の質問

- * 土地調査の未調査地域と、民有林の境界について
- * 町有施設の節電対策について



小池博之 議員

町内幹線道路・主として都 市計画道路整備の促進を

**役場通り線は、早期改良
に向け積極的に取り組む**

質問 … 町内の幹線道路・主として都市計画道路整備は、計画から20年で、わずか1キロしか整備ができていない。役場通り線は、早期に改良に着手すべきでは。

町長 … 都市計画道路は、全面見直し作業に入っている。役場通り線は早期改良に向け、国、県に働きかけを強めている。都市計画道路とは、切り離して実現したい。

**■新たな小中学校教育のあり方
について**

質問 … 中高一貫教育への期待が高まる中で、2年後に迫る諷訪清陵高・付属中学校開校に向けた教委の対応は。

質問 … 町日中友好協会訪中団派遣について

その他の質問

- * 住居表示事業の推進について

教育長 … 清陵中の全体構想は、3月に県教委から発表される。開校に向けた対応として、基礎学力の定着、学校授業の改善、家庭学習の習慣化、保護者の自覚などが求められる。「新設付属中学校に負けない魅力ある中学校をつくる」という意気込みで、校長会、町学力向上推進委員会などで具体的な検討を進めている。町教委の基本方針をしっかりと定めていくよう取り組んでいく。

質問 … 町日中友好協会は、平成4年以降8回にわたり訪中団を派遣。旧滿州開拓団犠牲者の慰靈と現地行政機関との交流をしているが、催行の方に多くの問題が提起されている。行政主体の慰靈派遣から民間主体の「農業・経済・青少年交流」を柱とした新しい形に見直すべき時期ではないか。向性を議論したい。見直しは考えていない。

町長 … 日中友好協会主体で方向性を議論したい。見直しは考えていない。